



SDGsは豊かな地球を守るため、って大きなテーマでなんだか難しい…
けれどSDGsは経営課題を解決してくれる大切なキーワードなんです！
近くの会社をのぞいて見れば、あれ、これもSDGsなんだ！
小さなことでもまずはひとつ。SDGs、始めてみませんか？

ヤマサ蒲鉾株式会社

持続可能な“食の安全・安心”と“海の豊かさ”を未来へ



所在地 姫路市夢前町置本327-16 社員数 462名
代表者 代表取締役 名田 和由 TEL 079-335-3555
HP <https://www.e-yamasa.com/>

✓ 安全・安心と環境配慮を両立

当社は、水産練り製品を通じて「安全・安心・健康」を届けてきた1916年創業の食品メーカーです。食品安全・品質・環境の調和を重視し、ISO14001やFSSC22000を取得するなど、早期から持続可能な経営体制を整えてきました。2022年にはSDGs宣言を公表し、環境保全と食の安全・安心を両立させる取り組みを一層推進しています。

✓ 海のエコラベル「MSC認証」原料の採用

特にSDGsの観点から重視しているのが「持続可能な水産資源の活用」です。2020年には海のエコラベルとして知られる「MSC認証」を受けたスケソウダラを使った商品を発売しました。MSC認証とは、乱獲を防ぎ、海の環境と生態系を守る“持続可能な漁業”に対して付与される国際認証で、魚の資源量や生態系への影響、漁業管理が適切かどうかを第三者が審査する制度です。また、漁獲から加工・流通まで認証原料が混ざらないよう管理するCoC認証にも対応し、資源の追跡可能性を確保しています。こうした取り組みにより、商品を通じて持続可能な海の資源保全に貢献しています。

✓ 小さな改善から生まれるCO₂削減

環境負荷の低減にも積極的で、工場屋根への太陽光パネル設置、LNG（液化天然ガス）設備導入、ノンフロン冷凍庫などの省エネ設備の整備を推進。さらに包装資材の見直しにより、トレー形状の工夫やフィルムの隙間を縮小するなど、プラスチック使用量削減にも取り組んでいます。また、レジ袋のバイオマス化も進め、これらの積み重ねにより年間4.5トン以上のCO₂削減を実現しています。

✓ 地域に開かれた企業として

地域との共生もSDGsの重要な要素と位置付けています。工場周辺には「芝桜の小道」や「蓮の花苑」を整備し、四季折々の自然を開放。年間3万人以上の児童らを工場見学に受け入れており、環境保全の意義や食品安全の取り組みを直接知ってもらう機会を提供しています。食の安全・安心と海の豊かさを未来につなぐ企業として、これからも地域社会とともに持続可能な社会づくりを進めていきます。



本社・工場



MSC認証付き商品



MSC認証マーク



環境に配慮した包材